

Ferdinando
x
Rosemain

Flower Paradise



R-18



100% UNOFFICIAL



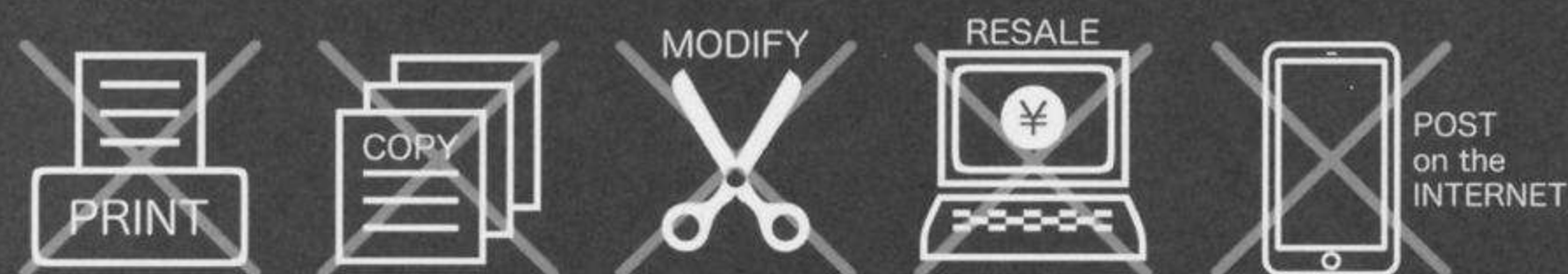
△以下の行為は禁じられています△

- ・無断転載／複製／複写
- ・インターネットへの掲載(アイコン／ヘッダー他)
- ・転売(ネットオークション／フリマアプリ他)



処分される際には、中身が判読できない状態にしていただいた上で、可燃ゴミとして破棄してください

100% UNOFFICIAL



△PROHIBITIONS△

- ・Any unauthorized reprint/copying
- ・Posting on the Internet(ex.SNS, Personal Blog)
- ・Resaleing(ex.NET AUCTION/Flea market apps)



When you dispose of it, please discard it as burnable garbage and treat it as though you do not know the contents.

ほらほらあ♡

可愛い婚約者に
ただいまのぎゅーを
して下さいませっ♡

すま...

家庭の事情で決められた
顔も知らぬ婚約者が
自分の教え子だったとは
どんな悪い冗談だろうか

愛情溢れる家で
育ったマインと違い
家族の愛がわからぬ私が
幼い彼女の未来を奪うなど...

だが

フェルディナンド様♡
ほうら.....♡



マインが向けてくれる
溢れんばかりの甘い愛情に
溺れないわけがなかった

いっっぱい
甘えて
下さいませ…♡





ふふ
フェルディナンド様は
本当におっぱいが
好きですねえ……♡



あ♡
硬いのが当たって
いますよぉ……♡

私のここが
寂しがって
いるんだ
甘やかすのに相應しい
場所があるだろう…？

じゅんぽん……♡

じゅんぽん

じゅんぽん

婚約者
ま○りだ♡

いっしょにい
幸せになって
下さいませ♡♡

♡

おま

入るロリ♡
擦られたい♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡





ほら……
わかるか？

君の子宮が
降りてきて
いるだろう

おちんちんの
先っぽがちゅうって
当たっていきましゅ……♡



君のメスの本能が
そうさせているのだ

まだ○学生なのに
孕みたがって…

淫乱すぎる
君が悪烈なのだ
分かっているのか？

ふううっ……♡♡
えっちでごめん
なさい……っ♡♡



……マイン
母になる覚悟は
あるか……？

はっ

♡♡

はっ

虚弱な君に
乞える願いで
はないと思う…ッ

だが私は君と私の
子が欲しいっ…♡

君にっ…

君に私の子を
生ませたいっ…!!

ふぁあ♡

あ♡

私の母に
なっしてくれッ

母上と
呼ばせてくれッ♡

母上♡♡

あ♡
あ♡

あ♡
あ♡
あ♡



わ私っ
とっくに
その気
ですから...

フェルディナンド様の
婚約者になって結婚が
決まった時から.....

ママになる気で
いますからあっ.....♡



♡フェリス♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡



♡♡♡♡♡
私の母上♡

♡♡♡♡♡
ママでママママ...

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡



君の体はまだ
子を為せる準備が
出来ていない

馬鹿者…

あう…♡

ふえ…そうなん
ですかあ…??



えう？
うふふ…
はあうい♡

早く大人に
なりなさい

じゃあまだ
先生だけの
ママで
いられるん
ですなえ…♡

～出会い編～

あアレキサンドリアの
ローゼマイン様は...!?

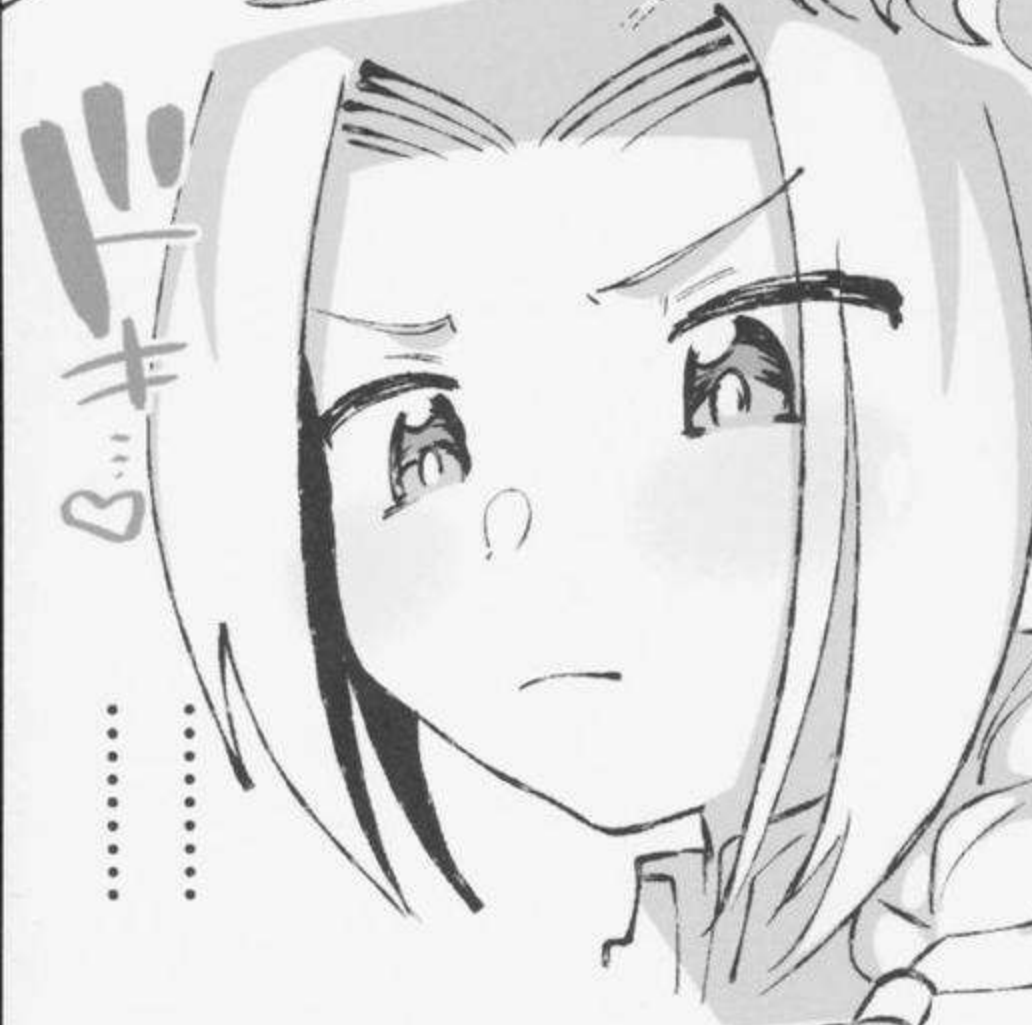
側近も
つけずに...

何故図書室で
流血して倒れて...?

*初めに図書室で
倒れてから
無意識に倒れて
涙を流したんだよ



キューッ



*おまじない
を得たの
に...

とりあえず
魔力で傷を
塞がねば...



貴族の女性らしからぬ幼さを
残した悪戯っぽい愛おしい
微笑みは私にだけ向けられる

講義のあと
少しお時間
頂いても
よろしい
でしょうか？

「アッよ……」

フェルディナンド様……
渡したい
もの
がある
のです

ええ……
構いませんよ

トナリ領地領主候補生 同級生パロディ フェルマイ物語 ガッツ

わたくし、
自分でも
物語を書いて
みたのですが

アレキサンドリアの
どの者よりも多くの
本を嗜んでいらっしやる
フェルディナンド様に……

読んで
頂きたい
のです

そして感想を
頂けたら……

彼女は自領の者ではなく
他領の領主候補生である
私に助力を願った

それは私にとって
優越感を覚えさせる
悪い女の甘言であった

構
いません
よ

アレキサンドリアの
女神は私のもにする
そのためになら幾つでも
貸しを作っておいて
損はなからう……

平静を
取り繕わねば……ッ

なんだッこの
ハシンチ物語の
は……ッツツ!?

ドゥ
ガ
ハ



このおが

この破廉恥物語は
恋物語なのか!?

いかがですか?
フェルディナンド様っ!!

まだまだ少ししか
読んでおらぬが……

これは……
その……?

恋物語を
書いてみたのは
初めてなのです

人に読んで
頂くのも
初めてで……

♡♡♡

♡♡♡

わたくし
まだ未熟
ですので……

フェルディナンド様に
色々……
教えて頂きたいのです

！
そうですね
読んで下さる
方のお心を
動かしてみたい……
一つですね

！
本好き仲間
増やしたいし……

校正
頼みたいん
だよね
うふふん♪

いっそ訪ねて
探りを
入れてみるか……

……ローゼマイン様は
このような物語を
どういった意図で
書かれたのですか……？

い色々……！
神殿育ちとは聞いていたが
このような猥褻な
真似をしてるとは
一体何を企んでいる……！

こ心を
動かすとは
つまり
恋仲に
なりたい
と……！

※心の表情



魔力豊富で慈愛の心に溢れるアレキサンドリアの女神を我が物とするため手段は選ばないつもりであったがこれは……好機!!

二人で試して描写に深みを加えるのは如何でしょうか…?

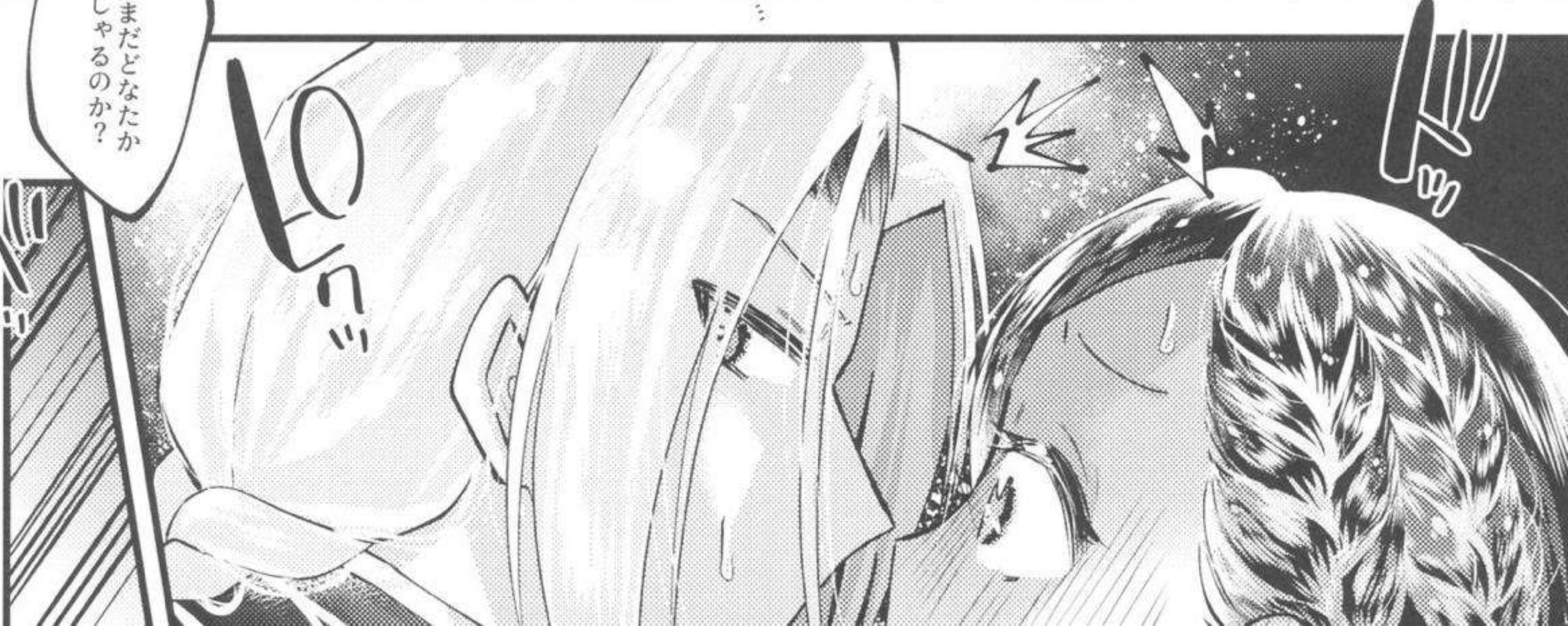
では…



フェルディナンド様…?

ローゼマイン様私と……

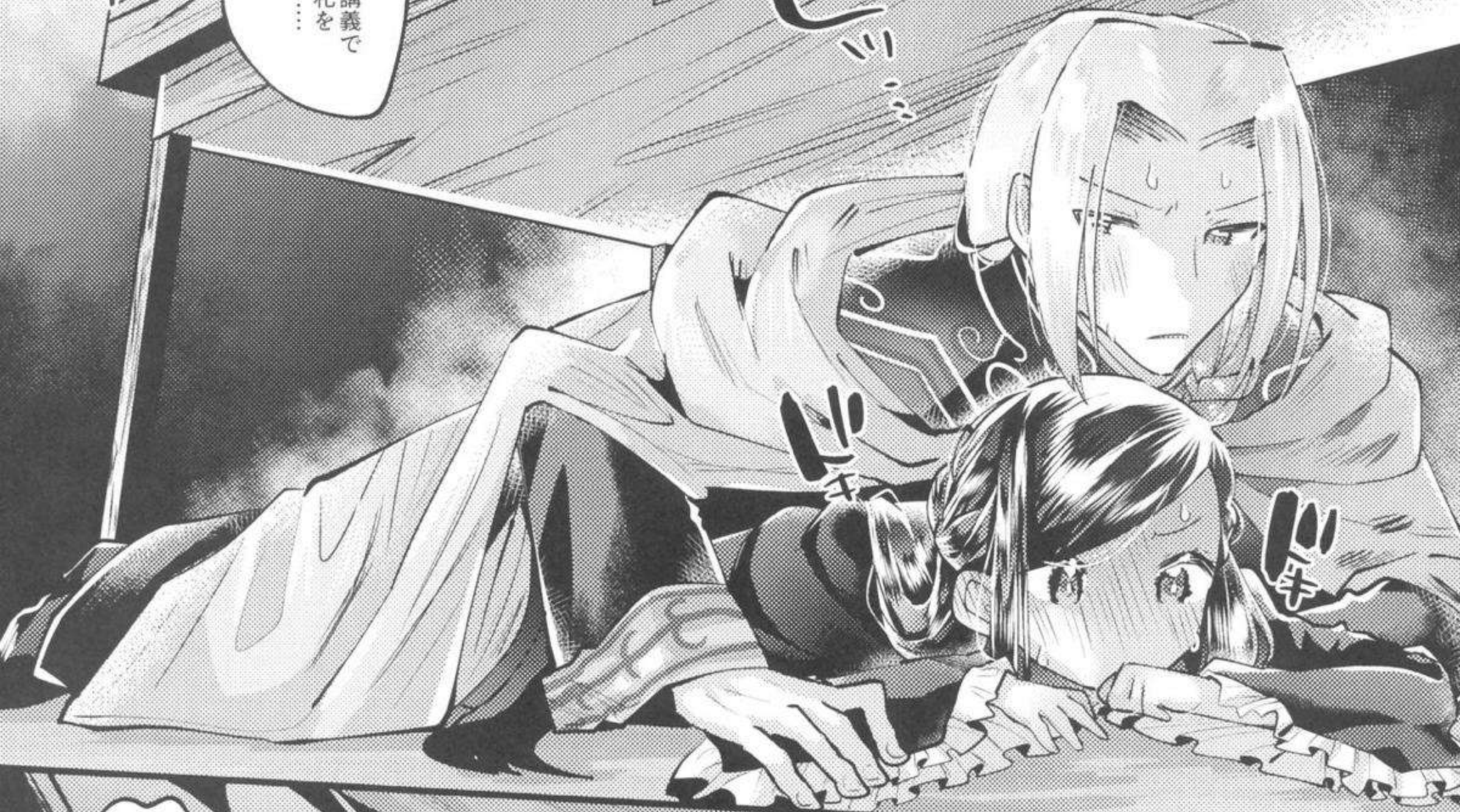
おや? まだどなたかいらっしゃるのか?



クッ
クッ

と思ったが
気のせいかな
……先ほどの講義で
使用した木札を
探さねば……

しゅん



ああの…
フェルディナンド様
腰のところに
なんだか硬いものが…



偶然持っていた
フェアベルツケン
のお守りが
役に立つとは
大丈夫ですよローゼマイン様
二人でいるところを見られて
いけば勘違いされて噂になって
しまうところでした



…ん？



そして
手も……

あ……っ

すすまない
あ……っ!!

あっあまり
動かないで
下さいませ
制服が……

ローゼマイン様……っ

ローゼマイン様に
このような無体を
働いてしまうとは
せめて彼女にだけは
言い訳をせねば……

物語の感想が欲しいと
仰られましたよね……?

え……はい……?
今…………?

ローゼマイン様の執筆された
物語のせいで私の剣は
このような姿になって
しまっているのですよ……

わたくしの
物語のせい……
ですか?

なっ……!?

ひゃうっ!?

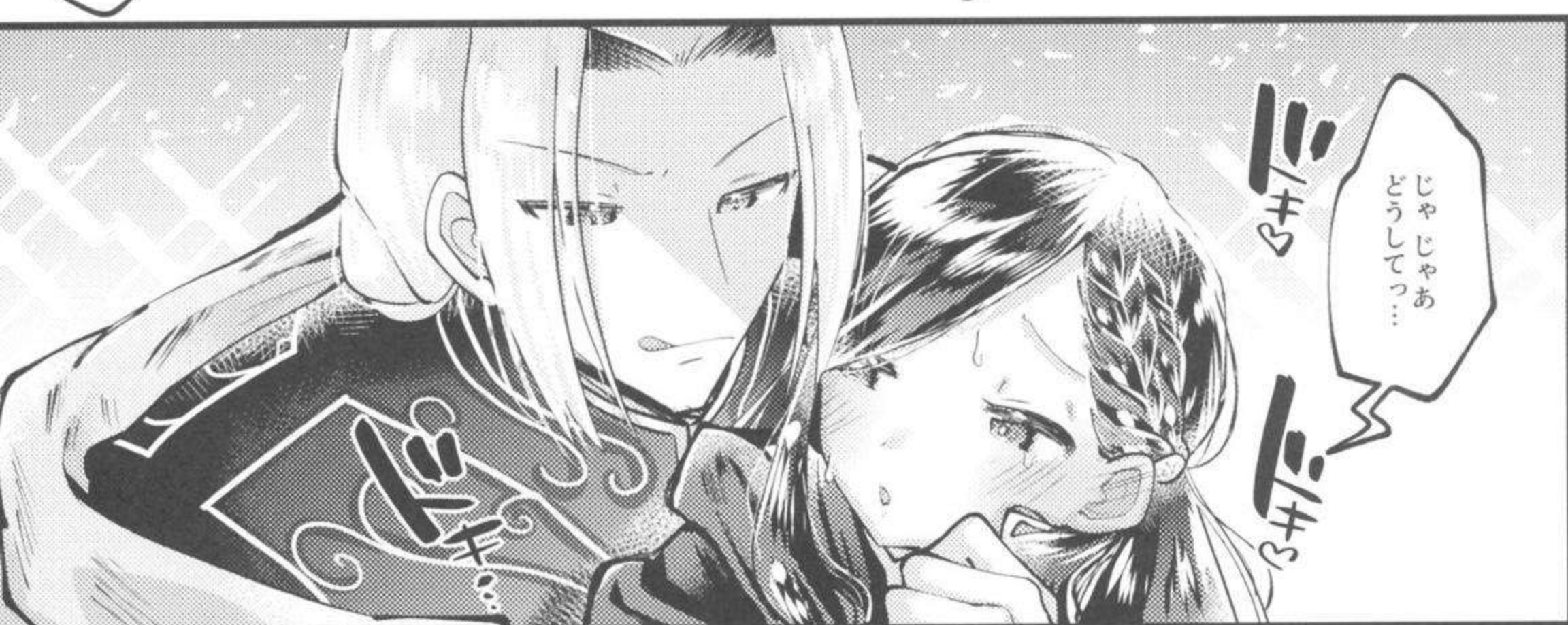
はあ……

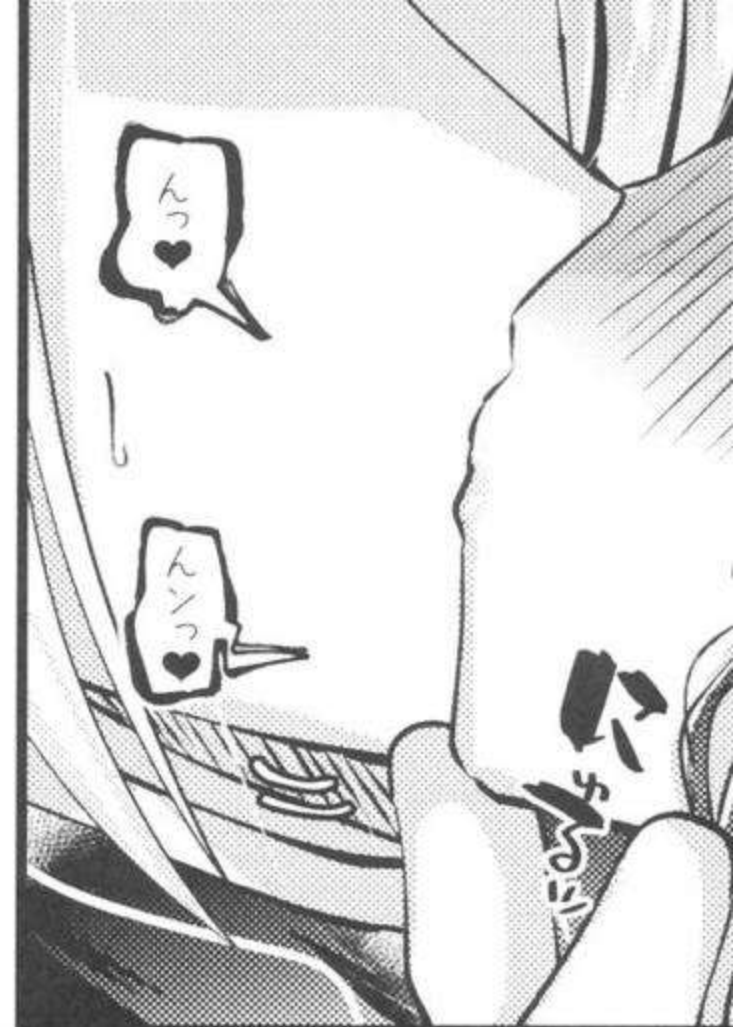
おはよう

おはよう

ん……

で……





おや♡
ローゼマイン様も
興奮なさっているの
ですか.....?
(煙)

今飲ませたのは
魔力が交わらぬ
ようにする薬です

あっ!?

ちがっ...
わたくしはただ
フェルデインナンド様に
恋物語のお話を
伺いたかっただけで

あう.....

取り繕うことも
出来ぬ程動揺して
いるとは.....
なかなか
唆られる...



くっ…ナカが
熱すぎるっ…
ゆっくりと
馴染ませなければ…

えっ!?
挿入ってるっ!?
嘘お…っ♡
フェルディナンド様っ
どうしてえっ…♡

貴女が
言ったんですよ
感想が
欲しいと…

ええっ…!?



ほらあまり大声で喋ると気付かれてしまいますよ...

わたくしの恋物語が破廉恥な内容というよりは理解しましたからあつ♡

ほう
覚えが良いんですね
ローゼマイン様は...

あ♡

そんなにゆつくりされたらわたくし...

フェルディナンドさまあ...♡♡♡

まるで私に褒められるのが嬉しいかのようになカがきゆうきゆうと吸い付いてきますよ...?

こちら
性行為の感想も
お求めでしたか？

お気に召したようで何よりですなあ...?

物語の感想は
剣で示しますね

あつ♡♡♡
だめえええ♡♡♡



ん...?



わたくし
もおっ...♡♡

.....ん?
何だ? 今
音がしたような

なっ!?
こらッ急に
締めるなっ!
ぐうッ♡♡

バツバツ

カッパッパッ

ザッザッ

ザッザッ

ザッザッ

カッパッパッ

ザッザッ

ザッザッ



くそっ言葉が
乱れてしまっっ♡

しっ絞られるの辛いっ♡
うねって……♡



しっ……♡



……あ！
こんなところに
木札が早く
寮へ戻らねば

ハッ

カッ

バッ



ローゼマイン
さまっ♡♡♡♡

あ♡

アッ
カ
カ

♡

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

あう♡♡♡
あアツ♡

あ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
あ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ

アッ
カ
カ



フェルディナント様の
眷属があちゅいっ...

はうっ
おちゅいっ...

あ...

あ...

はいっ
でりゅいっ...



っ...ローゼマイン
さま.....っ

魔力関与無しで
これほどの
快樂

実際に染める
ことが出来る時は
これ以上だという
ことか...



どれ…杯に傷などは
特に無いようですね
よかったです……

しかし注いだ眷属は
しっかりと子袋に
吸収されてしまった
ようですね……

全く垂れてこないところを
見るとこれまでさぞかし
眷属に飢えていた様子……

ふむ…むしろもっと
注いでくれと言わん
ばかりに見えるな

いや…見ないで
下さいませ……

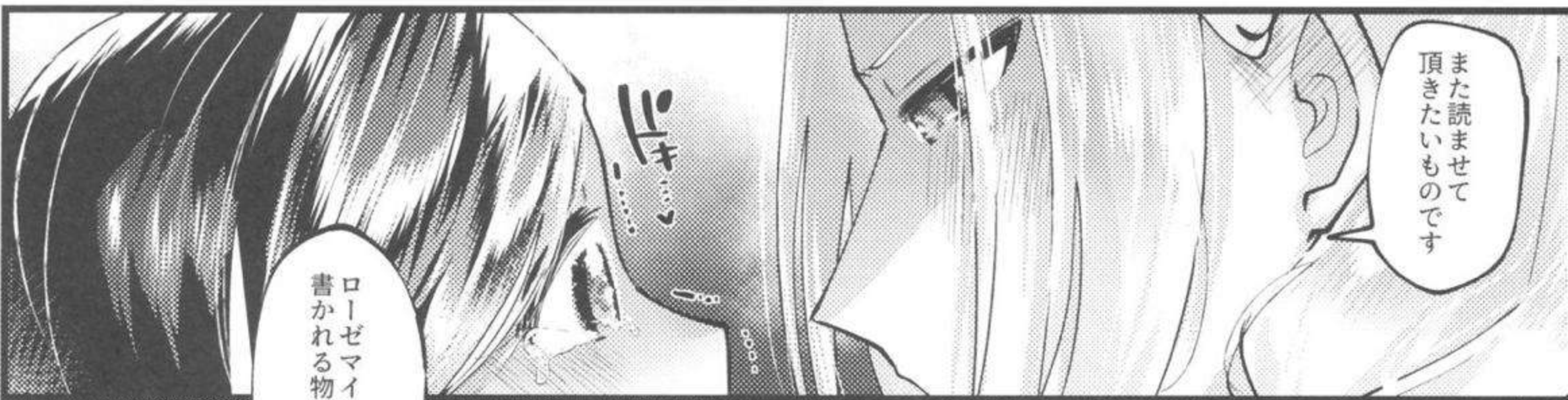
あんっ

あっ

か
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ



講義のあと倒れた
貴女への治療は
無事済んだことを
伝えておきますので...

側近たちが
講義室の外で
待っている
ことでしょう

まあ...今日は
このくらいに
しておきましょう

ローゼマイン様の
書かれる物語を...

また読ませて
頂きたいものです

はい...♡♡
また感想を
お伺いしたいと
存じます...♡♡

ついで……

あのローゼマイン様を東屋に呼び出すことに成功したわけだが……!!

おおおお

図書館へ参るところですので……

昔ながらの4年

ローゼマイン様はアレキサンドリアに帰還なされましたよ

東屋へは初めて来ましたが良いところですねえ

心の顔

ここでの読書は気持ち良いのでしようね

時間停止東屋 フェルマイ物語 ガッツ

約束の本です

まあ……

嬉しいです!!

そうですねローゼマイン様

なんと麗しい微笑みだろうか
ああ……幸せだ

神よ……どうかこのまま時を止めてくれ……



ありがとうございます
存じます

フェルディナンド様

あ

たい

な!!

手が
重なって…ッ!!





…?



…ッローゼマイン様

側近たちの目が
あるところでのこの
ようなことは…



時が

止まって
いる…ツ!!

それにしても
周りが急に
静かになったな…

…
…
…?

なんだ…?
虚弱な彼女がよく
するという失神…?
でもなさそうだ



神よ…どうか
このまま時を
止めてくれ…

まさか!!

いつもの
反応が
ないッ…!!

フェルディナンドは
←好きなコをイジめるタイプなの!

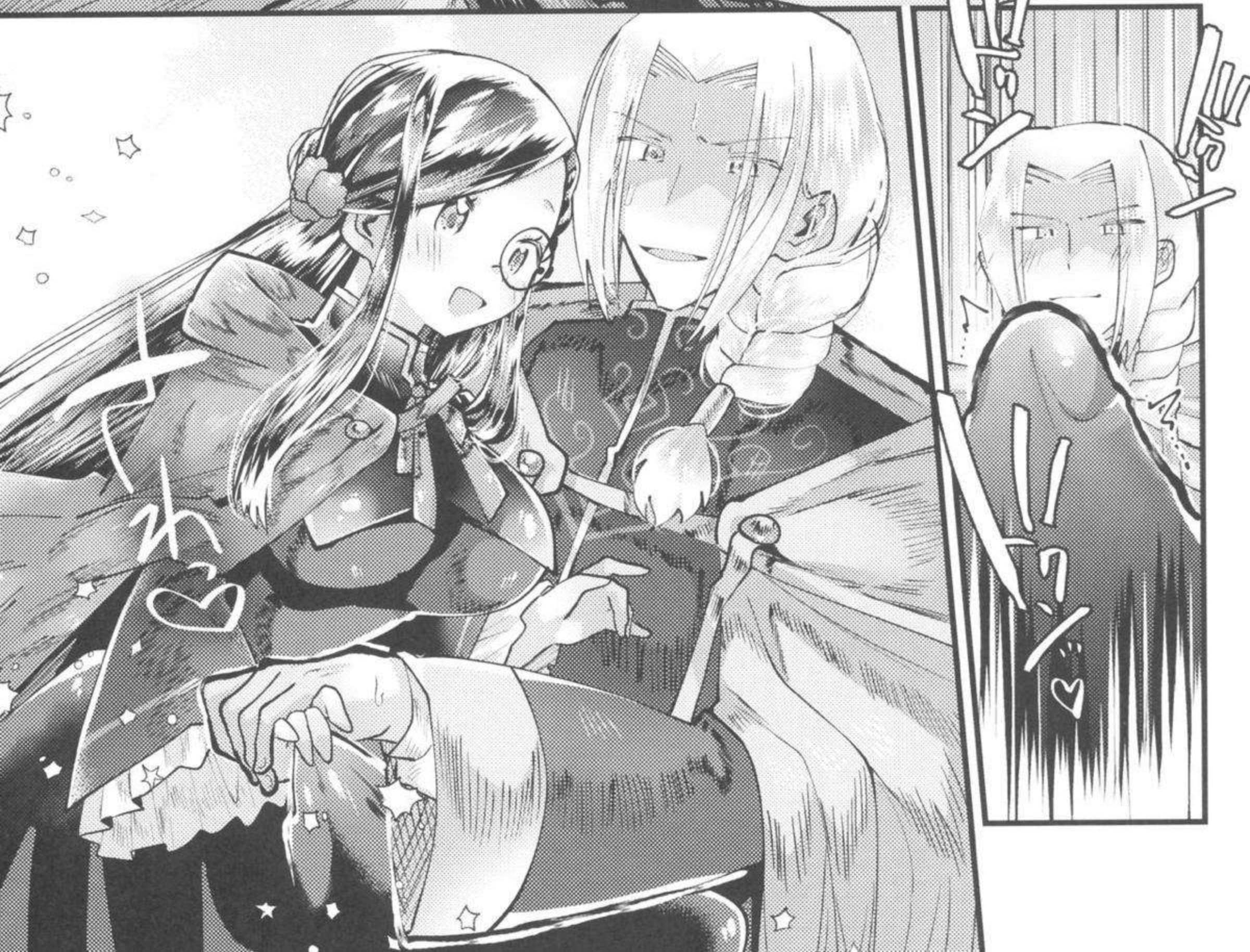
こんなことも

出来てしまう……!!

側近たちも何も
言っていない……!!
間違いない……!!

時の女神の
悪戯だ……!!

ローゼマイン様の
香りのなんと
芳しいことか……



ローゼマイン様の
柔らかい手が
私の剣に
触れている……!!

ッ……♡

はぁ♡

ローゼマイン様っ……

いや……♡
ローゼマインっ♡♡♡

神よっ……♡♡♡
感謝しますッ♡♡♡

本当はこのようなことは
してはならぬがッ……♡

と止められ
ぬっ……♡♡♡

本来ならば将来中央の
神殿へ入るローゼマインと……
自領の者と婚約中の私とが
このようなことをする
関係にはなれぬ♡♡

せめて貴族院にいる間だけは
触れ合いを持ちたいとは常々
望んでいたがこれほどの好機を
得ることが叶うとはッ♡♡♡

むしろこれは私と
ローゼマインが
こうして魔力を交わせ
結ばれるべきと
神々が示しているの
ではないか……?

神々は私たちに斯様な
悪戯をして心を乱させて
一体どのようなつもり
なのか……♡♡♡

はあっ♡

ローゼマイン♡♡♡♡

私の
気持ちも
知らず

いつも私を
惑わしてツ…

っ!?

くっ…
くちびるに
ふれっ…♡

はあああ
あ♡♡♡

見ていろッ♡
私の醜い
欲望をオ♡♡





ローゼマインっ♡♡♡
皆に愛されるその
美しい顔を私が
けがすからなっ♡♡♡

はぁあっ……♡

♡♡♡♡♡



ローゼマインの
唇っ♡♡♡♡♡

これほど
柔らかい
とはっ♡



グググ



♡♡♡♡♡

アッ
アッ
アッ

ハアッ♡

はあっ♡

はあッ♡

まだ出るッ♡

あああああああ
あッ……♡♡♡

私の
ローゼマイン
……♡

くううっ♡
たまらぬ……♡♡

はああっ♡

ローゼマインの
髪にっ♡♡♡

アッ
アッ
アッ



はぁあっ...♡

あっ♡

ふう...

ふう...
ふう...

ローゼマイン...
愛してる.....っ



はっ!?

やらかした!!

本の嬉しさの
あまりに今意識
飛んじやってた!?
いつの間に…



申し訳ございません
フェルディナンド様と
もっとお話したかった
のにわたくし…

本に夢中になって
しまったようで…

なんとお詫びを
すれば良いか…

では

これからも……
ドレッツファングーアの
紡ぐ糸が重なる時を
私と共に過ごして
下さいませんか?



フェルディナンド様に
笑われてしまった…っ

本もだけど
フェルディナンド様と
過ごせるのが嬉しくて
はしゃいじやってるの
バレてるのかなあ…!?

うあの…

はい…っ♡

また
ドレッツファングーアの
紡ぐ糸が交わる日を
心待ちにしております!!

お祝い

貴族アイドル院!!

国内総アイドル時代
ユルゲンシユミットでは歌と
ダンスそしてアイドルとしての
魅力が魔力の元となることから貴族院で
アイドル育成が熱心に行われている!!



側仕えアイドルに
文官アイドル
騎士アイドル

その年の最優秀学生は
卒業後伝説の貴族院
アイドルとして
語り継がれるのであった



最も人気と魔力が高い
領主候補生アイドル



ローゼマインだ

アアッ

わたくしのアイドルとしての活動は完璧だったと思います

流行もいっぱい作ったし大領地との交流ライブもいっぱいしました!!

喜ませてあげて!!

領地対抗ライブ前夜

……その分余計な騒ぎもたくさん起こしたのではないか

う!!

キーン



でも……
で……

……それに
君にはまだ
足りない
ものがある

?



それは……
色気だ

色気!!



神殿育ちアイドル
だからこそ君は
清楚を売りに
しなくては
ならなかった

だが
年相応の
魅力という
ものがある

君には
それが足りぬ

なる
ほど……

私をも
納得させる
アイドルだと
自信を持って
言えるか？

色気の一つも
ない清楚な
だけの君が

君ならば明日の
領地対抗ライブ
でもそれなりに
素晴らしい
パフォーマンスを
披露するだろう

だが

これでも
貴族アイドル院で
最も成績優秀な
アイドル
なのですよ！

ああ：私が
仕込んだの
だから当然だ

私とてかつては
貴族アイドル院
最優秀学生
だったのだから

わたくしを
舐めないで
下さいます
……

んちゅ♡
ちゅ♡

アイドルの基本は
挨拶からなのです♡

おはよう
ございますっ♡

フェルディ
ナンド様の
おち○ぼ様♡

アイドルは愛を
惜しみなく与えて
こそ……ッ♡♡♡

んぶ♡

ああ……
しっかり
奥まで啜え
なさい……♡♡

最優秀口まんこで
にゆるにゆる擬似エッチ
しましようにねえ♡

んぼぼっ……♡

面白い……
ここまで
出来るか

.....さあ

アイドル
としての本気
見せて
みなさいッ...



おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

おっおっおっ
おっおっおっ
おっおっおっ

はは、

ふえゆいにゃんよ
ひやまあ♡♡

そうだそうして
よく見せるんだ

アイドルは努力する一面で
美しさだけでなく泥臭さも
見せなくてはならぬからな

ふあい♡♡♡

っん♡

御馳走さま
でしゅ……っ♡

フェルデダイヤモンド様の
子種……っ♡♡♡
とっても濃くて♡

臭いし苦いのにな
くらくらして
キュンキュンって
しちゃいます♡♡

ふ……うまく
出来るではないか

えへ……♡
でも……



わたくしの
本気は……

こんなものでは
ありませんよ♡

どうですか？
最優秀えっち
アイドル
おま○こ♡

ほう……？

あんっ♡

まだ無垢さしか
ないスジマンを
見せてどうしよう
というのだ？

本気の色気
を見せてくれるの
ではないのか？

つもおお……!!

ちゃんと
見てください!!



ほらあ♡
おち○ほへのご挨拶だけで
もうえつちの準備万端になつちやつて
いるんですよ♡

ほほんとにわたくしが無垢なら
こんなえつちな
とるマンには
なりませんよ♡



ほら♡
ほらあ♡

まだ処女なのに
こんなにわたくしは
えつちなのです♡♡

実はいつも
夜にこっそりと
おま○こいじりを
していたのです

処女アイドルの
おま○こでも
ご挨拶ですよ♡
ちゅう♡

あっ♡

フェルディナンド
しやまつ♡

これだめえ♡♡♡

アイドルなのにつ
えっちしちゃって
ますよおお♡♡♡

……っ君が
勝手に擦り付けて
ではないか……

でもお♡♡♡
あううっ♡



アイドルはっ♡

領地
ファンみんなの
恋人なの♡♡♡

えっち
しちゃったら♡
もう……
わたくしは……

フェルディナンド様
だけの彼女では
ありませんか……♡





ふああつ♡

あう♡

おち○ぽ
ナカで♡♡

あう♡
あう♡

ぶるぶるって
してるっ♡♡

あ♡あ♡あ♡
フェルディナンド
しやまああつ♡♡

ほうう♡
そんなにや
ずんずんしちゃつ
ああああつ♡♡



はうんっ♡

あ♡
あ♡



いつの間にか
これほどの色気を
身に付けていたとは

………大変結構

おぞ……

おはっ

あああっ♡♡

はあっ♡

どうしてっ…
あああッ♡♡

君が欲しい…ッ

君を私の
ものにしたたい♡

君を貴族アイドルの世界に
引き込んだ責任感だと
ずっと思っていた…

だが違った…ッ



ローゼマイン
私には君が必要だッ!!

私たちが結婚するには
貴族アイドルとしての
身分が君に必要なだ……

だから
君は私だけの
アイドルだッ

私にだけ
微笑めッ♡

私だけに
愛されるッ!!

私だけを……



愛してますよ
フェルディ
ナンド様っ…♡



わたくし
も……っ♡

わたくし……
初めてを好きな人に
あげられただけに
でも嬉しいのに

こんな幸せなことを
言っ頂けて良いの
でしようかっ…♡



ああ……一緒に
幸せになろう
ローゼマインツ♡

クワッ

わかった
ツ……♡♡

世界一幸せな
夫婦に
なろうツ♡

なりましゅ♡♡♡

一緒っ♡♡
いやなのですっ♡



クワッ

クワッ

フェルディナンド様のお嫁さんアイドルっっ♡

なりましゅうううっ♡♡♡



明日の領地対抗ライブが
終わったなら

婚約発表だ…
…いいな?
ローゼマイン

ふあい…♡

みんなの前で
最優秀お嫁さん
アイドル宣言
しましゅ…♡

おめでとう♡

おまけ絵

フェルディナンド様の
学生アイドル時代の
姿絵を人から借りました

フェルディナンド様
かつこい〜っつ……♡

ほお？
私に直接
言つては
くれぬのか？

ほ〜…

それはこれ
です…

生まれた時が違ったら
こういう感じだったん
ですかねえ〜

…悪くないな

どうね〜♡
うん♡



本を返しに
エーレンフェストの
寮に忍び込んで
フェルディナンド様を
驚かそうとしたら
とんでもない現場に
居合わせてしまった…!!

く…っ♡
ううっ…

ふっ…♡

あのハンカチ
私が練習で刺繍
してあげたやつだ
どうして…!?

おまけ

はあっ♡
ローゼマインっ…♡

バレてる!?

はいっ!!

え…?

あ…

しかも
男子寮にッ

どうして
アレキサンドリアの
ローゼマイン様が
エーレンフェスト寮に
いるんですか?

これでは私が
連れ込んで
いるみたいでは
ありませんか?

全く…
お仕置きが
必要ですね?

あああッ♡♡♡
ごめんなさいッ♡

後…
数分



うう…
ひどいです…

ひどい？
…今夜見たことを
黙っていて下さるなら

ローゼマイン様が
エーレンフェスト寮に
不法侵入したことは
不問にしてあげても
良いと思っていたの
ですが………

え！
それは不問に
して下さい！

…ならばその迂闊さを
もう一度体に教えて
から再考しましょう

うう……
わかり
ましたあ……♡

2人は夜明け
までエッチした♡

後日

自慰を
見られて
しまった…

あ
あ
あ



あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あとがき

ガッパはフェルマイト本2冊とホムはもと健全な
フェルマイトを描きたいと思っているんですが、すけべしガ描けません
この本では、いじりなフェルマイトのツラを描きました。
もと恋愛要素ある2人を描きたいです。でもすけべしガ描けないです
どんなツラを考えたも、どんなすけべしガ描くのが考えたと
フェルマイトは無限です
この本では、なごべしフェルマイトを描きかかると
描いたところまで、フェルマイト描きかかると、
比例してマインちゃんがかかるとなることにはなます
相互関係なため、そのかつよさを描く描く
ように今後も精選します

ガッパ

2020.09.20 to infinity 2
しりしりてんぶくらぶ/ガッツ
連絡先：wanwano2565@yahoo.co.jp
印刷：丸正インキ様

